

こんにちは 豊前市議会です



News from the city council
No. 113
令和 3年8月



鈴子川流域の視察の様子

4月臨時会(4/21) 6月定例会(6/2~6/21)主な内容

目次 CONTENTS

議案の概要	2~4P
令和3年6月定例会議案審議結果	5P
一般質問	6~10P
その他	11P
トピックス・編集後記	12P



議会へのご意見をお寄せください

発行/豊前市議会 豊前市大字吉木955 TEL82-8137 (直通)

ホームページ/<https://www.city.buzen.lg.jp>

議案の概要

第2回臨時会

令和3年第2回臨時会は、4月21日の1日間の会期で開催されました。

豊前市議会議員補欠選挙に伴い、各委員会・部事務組合議会議員の選挙がありました。

第3回定例会

令和3年第3回定例会は、6月2日から6月21日までの20日間の会期で開催されました。

本定例会には、市長より条例案件5件、補正予算5件、報告案件2件の合計12件が提出されました。また、請願1件が提出され、それぞれ所管の常任委員会で慎重に審査した結果、すべて原案どおり、可決・採択されました。なお、議案第26号と議案第31号と議案第33号について、反対討論がありました。

最終日には、補正予算1件が追加提案されました。予算決算委員会で審査され、原案どおり、可決されました。

また、議会運営委員会より豊前市議会会議規則等の一部改正による議案3件が提案され、原案どおり可決されました。

また、市長より同意案件3件が提案され、いずれも原案どおり、同意されました。

同意案件

市長の提案に対し、全会一致で同意しました。（敬称略）

■公平委員会委員（任期4年）

豊前市大字八屋

中野 和俊

■固定資産評価審査委員会委員（任期3年）

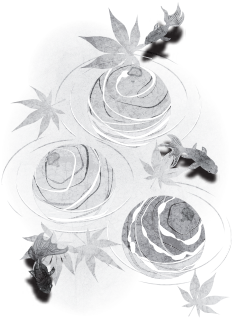
豊前市大字三毛門

佐山 彰

■教育長（任期3年）

豊前市大字八屋

中島 孝博



選挙関係

指名推薦により選出されました。（敬称略）

■上毛町外一市一町

矢方池土木組合議会議員

（任期4年）

豊前市大字三毛門

鈴木 浩二

豊前市大字三毛門

谷内 英仁

豊前市大字六郎

吉永 新一

豊前市大字市丸

植田 和法

豊前市大字三楽

篠原 孝仁

豊前市大字久路土

有延 新一

豊前市大字高田

高橋 俊行

豊前市大字皆毛

有吉 次夫

豊前市大字堀立

川原田 康雄

豊前市大字岸井

松本 勝博

豊前市大字小石原

行平 裕通

豊前市大字広瀬

川上 義文

請願第1号

地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願

「望まざる受動喫煙を防止し、喫煙者も非喫煙者もお互いが気持ちよく生活できるよう、地方たばこ税の一部を活用して喫煙環境を整備」して頂きたい、以下の3点について、要望いたします。

1. 貴自治体において、行政の責務として、公共喫煙場所の整備、維持を積極的に進めることを強く求めます。
2. 公共喫煙場所の整備に際して、地方たばこ税の一部を活用した喫煙所の設置を強く求めます。
3. 国に対し、貴自治体として、地方たばこ税を公共喫煙場所整備に活用できる全国的な制度の整備を要望していただくことを強く求めます。

総務委員会の申し入れ事項

◎分煙環境の整備のため、公共施設の喫煙場所の現状把握と今後の計画を作成すること。

予算決算委員会の申し入れ事項

◎子育て世帯生活支援特別給付金の該当想定者に周知し、漏れがなく不公平感が生じないように取り組むこと。

◎ごみ籠設置補助金の今年度予算が無くなったと聞いたが、生活にとってごみの排出は大事なことであり、早急に予算確保に向け、専決処分をするなり、補正予算を組むなりして対応すること。

以上、申し入れました。

補欠選挙により

各委員会・ 一部事務組合議会議員の 構成が変わりました

令和3年4月11日に執行されました豊前市議会議員補欠選挙において内丸伸一議員が当選されました。それに伴い各委員会・一部事務組合議会議員の構成が一部変更となりました。

新人議員紹介



議席番号: 4番
氏 名: 内丸伸一
住 所: 八屋
党 派: 無所属
所属会派: 平成会

常任委員会構成

◎……委員長 ○……副委員長

総務委員会 (7人)

◎ 黒江 哲文
○ 平田 精一
梅丸 晃
村上 勝二
為藤 直美
内丸 伸一
爪丸 裕和

文教厚生委員会 (7人)

◎ 為藤 直美
○ 梅丸 晃
村上 勝二
秋成 英人
郡司掛八千代
鎌田 晃二
尾澤 満治

産業建設委員会 (7人)

◎ 秋成 英人
○ 福井 昌文
梅丸 晃
村上 勝二
郡司掛八千代
平田 精一
岡本 清靖

予算決算委員会 (11人)

◎ 福井 昌文
○ 村上 勝二
梅丸 晃
為藤 直美
内丸 伸一
秋成 英人
郡司掛八千代
黒江 哲文
平田 精一
鎌田 晃二
尾澤 満治

議会運営委員会 (6人)

◎ 尾澤 満治
○ 為藤 直美
梅丸 晃
村上 勝二
黒江 哲文
鎌田 晃二

特別委員会構成

復興支援・政策推進特別委員会 (8人)

◎ 黒江 哲文
○ 福井 昌文
梅丸 晃
村上 勝二
為藤 直美
秋成 英人
郡司掛八千代
岡本 清靖

新型コロナウイルス対策特別委員会 (6人)

◎ 為藤 直美
○ 村上 勝二
内丸 伸一
黒江 哲文
鎌田 晃二
尾澤 満治

一部事務組合議会議員

一部事務組合名	構成市町村	議員氏名	定数 ()は豊前市の定数
豊前市外二町清掃施設組合	豊前市・吉富町・上毛町	梅丸晃・村上勝二・内丸伸一 秋成英人・郡司掛八千代 岡本清靖・爪丸裕和	15人(7人)
京築地区水道企業団	豊前市・行橋市・苅田町 みやこ町・築上町 吉富町・上毛町	黒江哲文・福井昌文・尾澤満治	12人(3人)

《令和3年度一般会計補正予算の概要》

6月定例会では、17日と21日の予算決算委員会で「令和3年度一般会計補正予算」の審査を行いました。委員会は、予算の細部にわたり執行部に質問や指摘などを行い、慎重に審査を行いました。

【議案第30号】 専決処分※1について（令和3年度豊前市一般会計補正予算 第3号）

国庫補助事業で、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、ひとり親世帯に対して生活支援特別給付金を支給することについて、承認しました。

◇ 子育て世帯生活支援特別給付金（ひとり親世帯） +24,200千円

【議案第33号】 令和3年度豊前市一般会計補正予算（第4号）

国庫補助事業及び県補助事業にかかる経費、その他特に措置する必要がある経費について、可決しました。

（主な事業）

◇ GPS端末機購入等補助金	+300千円
◇ 新型コロナウイルスワクチン接種事業	+118,451千円
◇ 園芸農業等総合対策事業	+20,000千円
◇ 農村環境整備事業	+65,191千円
◇ 活躍拠点整備計画策定事業	+12,860千円
◇ 築上北高跡地整備事業	+25,000千円
◇ 学校管理費（小中学校）	+22,462千円

【議案第34号】 令和3年度豊前市一般会計補正予算（第5号）

国庫補助事業で、新型コロナウイルス感染症による影響が長期化する中、子育て世帯に対して生活支援特別給付金を支給することについて、可決しました。

◇ 子育て世帯生活支援特別給付金（その他世帯） +24,300千円

【議案第35号】 令和3年度豊前市一般会計補正予算（第6号）

国庫補助事業及びその他特に措置する必要がある経費について、可決しました。

◇ 生活困窮者自立支援金事業	+9,251千円
◇ 商工振興費（プレミアム商品券発行事業）	+22,387千円

※1 専決処分とは：本来は議会が議決しなければならない事件を、時間的に議会の開会を待てない緊急な場合などに、行政運営の遅れや滞りを防ぐため、例外的に市長が議会の議決に代わり意思決定すること。

令和3年6月定例会 議案審議結果

「○」………… 賛成

「●」………… 反対

「議長」…… 議長職のため表決に参加しない

議案 番号	議 案 等 の 名 称	審議 結果	梅 丸 晃	村 上 勝 二	為 藤 直 美	内 丸 伸 一	秋 成 英 人	郡 司 掛 八 千 代	黒 江 哲 文	平 田 精 一	福 井 昌 文	鎌 田 晃 二	岡 本 清 靖	尾 澤 満 治	爪 丸 裕 和	賛 成	反 対
議 案 第25号	豊前市税条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第26号	豊前市手数料条例の一部改正について	原案 可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	1
議 案 第27号	豊前市国民健康保険条例の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第28号	押印を求める手続等の見直しに伴う関係条例の整備に 関する条例の制定について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第29号	専決処分について（豊前市税条例等の一部改正につい て）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第30号	専決処分について（令和3年度豊前市一般会計補正予 算 第3号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第31号	専決処分について（令和3年度豊前市国民健康保険事 業特別会計補正予算 第1号）	承認	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	1
議 案 第32号	専決処分について（令和3年度豊前市住宅新築資金等 貸付事業特別会計補正予算 第1号）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第33号	令和3年度豊前市一般会計補正予算（第4号）	原案 可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	11	1
議 案 第34号	令和3年度豊前市一般会計補正予算（第5号）	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第35号	令和3年度豊前市一般会計補正予算（第6号）	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第36号	豊前市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正 について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第37号	豊前市議会議員政治倫理条例施行規則の一部改正につ いて	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
議 案 第38号	豊前市議会会議規則の一部改正について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
請 願 第1号	地方たばこ税を活用した分煙環境整備に関する請願	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
同意案 第1号	豊前市公平委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
同意案 第2号	豊前市固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
同意案 第3号	豊前市教育委員会教育長の任命について	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
	企業誘致特別委員会の設置について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0
	陳情書調査特別委員会の設置について	原案 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	12	0



議長
爪丸 裕和



副議長
郡司掛 八千代

議会からのお知らせ

議事運営上

議長・副議長は、原則として一般質問を行いません。

一般質問

そこが聞きたい
なんとかしたい

『会派に属さない議員』の一般質問

【質問項目】

(梅丸晃議員)

- ① 豊前市の防災減災
- ② 求菩提キャンプ場閑散期の需要拡大

【質問項目】

(村上勝二議員)

- ① 新型コロナウイルスから市民の命と暮らしを守るために
- ② 個人情報保護の欠落、地方自治を侵害する危険な営政権のデジタル化
- ③ 市長選挙の結果をどう見るか

【質問項目】

(為藤直美議員)

- ① アスリートスポーツと健康維持
- ② スマートシティの計画と進め方
- ③ テレワーク、オンラインの取り組み

※ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。
※文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。
また、議会事務局及び総務課に会議録を置いてありますので、お気軽にご閲覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

豊前市の防災減災について



梅丸 晃

梅丸議員 鈴子川の氾濫について、池尾池から畑成池、凱旋池へと流れ、東九州道沿いの水路を通過し、御手洗池へと続き鈴子川へ繋がっている。各池の水

利用組合や管理者のもと、農業用のため池としての活用をされているが、管理運営方法について伺いたい。

建設課長 ため池の運営・管理は、受益者を主体とする組織で水の管理、草刈等の日常の管理及び軽微な補修等を行っているような状況である。

梅丸議員 流域治水において、溜める対策のため池の機能拡充として池底の掘削とか、流す対策として排水パイプのパイを大きくするような整備を考えるが、いかがか。

建設課長 鈴子川上流にある御手洗池で、貯水機能を高めるための工事を令和元年度・2年度に行っている。上流側のため池は、整っていないので、流域治水の観点から調査を行っていきたいと考えている。

梅丸議員 ため池の管理・維持において、現在の人間の経験値と勘による排水ではなく、IoTによるデータに基づく管理ができる環境整備が必要ではないかと考えるが、遠隔監視で早期検知できる水位計や監視カメラによる、ため池監視システムの導入を検討してはいかがか。

建設課長 鈴子川に監視カメラを設置し、豊前市のホームページから河川の水位、静止画が閲覧できる状況になっている。現状、ご指摘のシステムの詳細は把握できていないので、今後情報収集を図り、研究に努めてまいりたい。

梅丸議員 このシステムを導入することにより設

定基準より水位が上がれば、水利組合や自治体に警報通知を送信することができる。また、データとして、記録が残るので統計が取れて分析ができるので検討をお願いする。最後に鈴子川の氾濫の減災・遅延に対する流域治水について、市長の考えを伺いたい。

市長 梅雨の季節になり、どのように未然に防いでいくのか、被害が出ないようにするにはどうすればいいのか、課題の一つである。市長の部屋でも書いたが、あらゆる手立てを多方面に使って、地域で減災に結び付く措置をすることが大事だと思う。

梅丸議員 鈴子川の氾濫が起るたびに、汲み上げ・排水対応と、最終的な対応だけではなく、ため池の運用や整備の拡充、また田んぼダムなど、川上から川下への流域治水の観点で対応をお願いする。



市長選挙の結果をどう見るか



村上 勝二

村上議員 市長選挙結果についての見解を伺いたい。

市長 選挙とは、政策を提示し、市民の皆さんに選択をしていただく、豊前市の将来は、市民の皆さんに政策として訴える。そういう機会を与えられて選択が行われたと認識している。

村上議員 市政運営に対する5割近くの批判票がある。何に対する批判か今後、しっかりとつかんていつてほしい。昨年の9月議会のギャンブル場反対決議が採択されたことを、いまだ多くの市民は知らない。この現状が市長選挙の争点に浮かび上がったのではないかと考えられる。ギャンブル場開設に反対を貫くと公言でき

るか伺いたい。

市長 議会が反対したことを重く尊重し、市民の皆さんの意思を尊重する立場を申し上げたと思うが、いささかも変わっていない。

村上議員 建設課建設土木係で平成31年3月に受け付けた改良補修の要望書の概要は、排水路の流量を確保するための橋、および水道管の改修となっている。この上流側水路改修はどうなっているのか。

建設課長 その内容は、所有者のほうで農地の一体利用を図るための水路の付け替え工事と理解をしている。現在は、詳細な調査を行っている。

村上議員 もう既に数年が経過している。地元要望への予算は付いているのか、進捗状況と地元への回答説明がされているのか伺いたい。

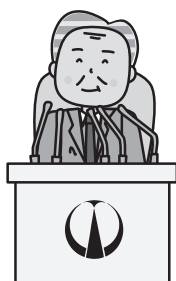
建設課長 新しい区長さんに、具体的な説明、打ち

合わせはしていないが、要望があった市の考え方は伝えている。

村上議員 市長選挙でも

現れた、水面下でさんざん画策されてきたギャンブル場（場外券売り場）問題、市長のギャンブル場建設に反対する毅然とした態度こそが求められている。市民の声、要望に応え、市民憲章に掲げられたまちづくりへ、私たちが丸となつて進むことではないかと思う。

コロナ禍の中で市民一人一人の生活を大切にしたい、人と人の繋がりが薄れないようにすることが必要だと思う。誰一人取り残さない豊前市政を築いていくために市民が主人公のまちづくりへ、議員として、市民、職員と一緒に歩んでいく。



スマートシティの計画と進め方について



為藤 直美

為藤議員 スマートシティ構想には、エネルギー・医療・交通システムなど様々な分野での取り組みが進んでいる。豊前市総合計画の安心目標1「安全で住みよい環境のあるまちづくり」に、市の政策、計画等の周知、発信による、市の魅力のPRとある。現在どのような計画で進んでいるのか、伺いたい。

総合政策課長 快適な生活環境の整備の中で、交通基盤の整備における成果目標に、市バスの乗降客数の設定をしている。これまでにダイヤの見直しやデマンドタクシーの運用、豊前中津コミュニティバスの運行を行い、市民の足として利用者の拡大を見込んでいる。

為藤議員 我がまち豊前

化すると思うが、いかがか。

総務部長 若い職員は柔軟な発想や違う視点で捉えられると感じる。日常の疑問点・改善点を常に意識して、意見を出してもらう機会を考えていきたい。

為藤議員 新たな考え方や方法を取り入れ、業務の効率化や節約できる事務について提案ができるようにする。例えば各課からの提案や市民からも募集し、改善計画が採用されたら表彰するといった、新しい視点を取り入れる仕組みづくりは、いかがか。

市長 人材育成も含めたデジタル社会に向けての備え、柔軟に考え、改善しながら豊前市のために尽くしていく、そういう職員を育てていきたい。

為藤議員 総合計画に沿って実行し、SDGsの取り組みでは持続可能なまちづくり、まち全体の新しいスマートシティ、エコシティの取り組みをより明確に目的化することができたらいと思う。まちの未来に向け、計画・準備が必要である。前向きに取り組んでいただきたい。

一般質問

そこが聞きたい
なんとかしたい

『平成会』の一般質問



鎌田 晃二



福井 昌文



平田 精一



黒江 哲文



内丸 伸一



秋成 英人

【質問項目】

- (内丸伸一議員) ① 介護 ② 防災 ③ 環境関連施設
- (秋成英人議員) ④ 新型コロナウイルス対策
- ⑤ 防災対策
- (黒江哲文議員) ⑥ 市長3期目に向けた公約と今後の展望
- (平田精一議員) ⑦ 人口減少問題 ⑧ コロナ対応
- (鎌田晃二議員) ⑨ 場外舟券売り場のその後、公印管理、選挙支援

※ ここに掲載している質問のやり取りは、ごく一部です。

※ 文末の表記については、実際のやり取りとは異なり、「です・ます調」ではなく、「だ・である調」に統一しております。

詳細については、市のホームページに全文を掲載していますので、そちらをご覧ください。

また、議会事務局及び総務課に会議録を置いてありますので、お気軽にご覧ください。

市議会会議録はこちらから

豊前市議会

検索

防災について

内丸議員 市は、様々な災害に備え、災害時の避難場所や災害が発生しやすい地域などを記載した「豊前市防災マップ」を4月末に全戸配布した。県道32号犀川・豊前線を境に東側が被害想定されている場所ばかりで、西側は全くとっていいほど想定されていない。洪水・土砂災害ハザードマップが実際の被害と合っていないが、どの情報をもとに作成したのか、お聞きしたい。

道10号線、市道など主要道路の冠水があったにもかかわらず、洪水被害の想定がされていない。市民の生命と財産を守るための防災マップが、正確な情報を伝えていないのなら、予算の無駄遣いだと思うが、いかがか。

総務課長 ハザードマップの想定区域、警戒区域がほとんどの市民が経験したことがない、経験則では想定し得ない災害について専門的な研究・調査のもとに導き出されたものである。事前に経験したことのないような災害の知識や情報を得ることで、いざという時に備えておく、避難行動を考えておくことを目的に作成している。

内丸議員 県の情報をもとに作成と言うが、市独自の被害情報を把握しているはずで、なぜ、防災マップに反映させなかったのか。実情に合った記載をお願いしたい。

総務課長 市では、目的・

認識を持つて作成しており、実際の災害発生箇所について反映されていない部分もある。議員の指摘したところを全て反映できていないが、今後、県では中川や他の2級河川も洪水浸水想定区域の調査を行うようだ。見直しがあれば、防災マップの更新も検討する予定である。

内丸議員 災害備蓄品の有効利用について、コロナ禍を災害と捉え、様々な貧困にあえぐ市民に食糧や生理用品等の備蓄品を配布する考えはないのか、お聞きしたい。

総務課長 コロナ禍を鑑みて、経済的な事情等によつて購入できない方への配布については、今後、関係機関と協議を行ってきたい。

内丸議員 全国的にも問題になっているが、豊前市でもしっかり捉えて、早めの対策を取ってもらいたい。

新型コロナ対策について

秋成議員 新聞記事によると、エッセンシャルワーカー（健康と命を担う医療・福祉従事者、生活必需品を提供するスーパー・コンビニなどの店員、物流に関する郵便配達員・トラック運転手、公共交通機関の運転士、ライフラインに関わる従事者等）への接種が進まず、コロナの感染により業務に支障をきたしている。あつた。国は、感染者や疑い患者と頻りに接触する業務を理由に、救急隊員や自衛隊員らを優先接種対象としている。しかし同じエッセンシャルワーカーである警察官や消防士、保育士や教職員らは含まれず、集団感染が起きているのが現状だ。私は、社会インフラへの影響を考慮し、優先順位を変更すべきだと考える。豊前市は小さな自治体で、コンパクトだからこそ、市長が決定できることが多くあると思うが、市長の考えを、お聞きしたい。

市長 ライフラインを支える仕事に従事されている方々への優先接種、まさにその通りだと思う。国からのワクチンが入れば、議員のご指摘したことを含め、オリジナルの接種をと思う。いま休日返上で、医師会の先生や、医療関係の皆さんのご協力を得て頑張っているところだ。市職員も同様でいろんな負担がかかっている。まずは、しっかりと健康で働けるように、守りながら取り組んでいかなければならない。ご意見としてはしっかりと受け止めて、前向きに頑張っていきたい。

秋成議員 接種者からの話では、特に受付もなく、予約時間になってもちゃんと取り合ってもらえず、会場では動線が分かれにくかったようで、再考の余地があるのではないかと。宗像市がトヨタ方式を導入し、すっきりした動線で、入ってから接種までほとんど一直線で行えるとのことだ。同じ福岡県に素晴らしいモデル

ルケースがあるので真似をしない手はないと思うが、いかがか。

市民福祉部長 ワクチンの集団接種は、私たち職員も初めてのことで当初はいろんなトラブルがあった。受付時の混雑や案内の仕方、動線など多くの苦情が届き、接種をした後にはミーティングをしながら、円滑な接種に向けて日々努力し改善しているところだ。これからもしっかりと取り組んでいきたい。

秋成議員 前向きに、改善して行っているということで安心した。集団免疫の獲得のため、ワクチン接種のスピードを加速させる必要がある。いいものは積極的に取り入れて業務に生かしていただきたい。



市長3期目に向けた公約と今後の展望について

黒江議員 市長の公約と所信表明を進めるうえで、グランドデザインをしっかりと持ちその中で選択と集中が必要になると思う。財源の厳しい豊前市を個人版・企業版ふるさと納税で財源を確保していくということだがそのビジョンをお尋ねする。

市長 縁のある企業に個別に働きかけをしているが、そのお金に国のお金に加わって行くということ、それを財源に豊前市を前に一歩でもいい方向に頑張っていかなければならない。

黒江議員 この企業版ふるさと納税、財源が厳しい中で収入源としてかなり重要である。他の自治体の計画を見ると、幅広い分野で地域の特色を生かした提案が数多くある。豊前市も数多くの企画を持って提案すべきではないかと思う。地方公共団体が実施するSDGs関連事業において、企業版ふるさと納税を活用

し、企業と自治体がウィン・ウィンの関係を構築するために必要な取り組みについて検討する地方創生SDGs官民連携プラットフォームというのがあるが、自治体と企業のマッチングについて、アンテナを立てているのか疑問に思う。また、それには企業版ふるさと納税人材派遣型などがあるが、その活用についてはどう考えているか。

総合政策課長 現在のところ、企業からの申し入れはなく、市として具体的にどういった事業で人材の派遣をお願いしたいというところも提案できていない状況である。

黒江議員 豊前市も人材が厳しいということであれば、このような制度にしっかりとアンテナを立てて、活用できる制度があればどんどんとっていくべきである。官民一体で地域と考えるプランの総合戦略を立てるといって国の考え方の中で、しっかりと民間と計画を立てて

やっていくプランを持っていないと、こういうことに参加の手挙げができないのではないかとと思う。ぜひ個人版・企業版ふるさと納税等を活用して、市民がまちづくりに活用できる予算をしっかりと確保していただきたいと思うが、市長どうか。

市長 先日、アナザーワークスという副業人材、いろんな知恵と経験を持つ人たちが豊前をどのようにするのか、広報などの分野に絞って8人ほど採用した。そういう提案を、ものを、ビジョンをつくっていく、それに賛同する企業をと、そういう仕掛けもいま取り組んでいる。

黒江議員 市長もどうにかすると思うので3期目の挑戦をしたと思う。今後、市長が選挙で訴えた公約の責任を果たせるのか、私も市民を代表した議会人として、良いこととはしっかりと協力し、間違ったことは断固として反対する姿勢で、二元代表制の役割をしっかりと果たしたい。

人口減少問題について

平田議員 全国的に進む

人口減少問題について伺う。まず、空き家問題について、豊前市においては

いち早く空き家バンクを立ち上げ頑張ってきたと思う。空き家を処理するにあたって大きな問題が、高額な解体費用、解体後の固定資産税の上昇で、この問題も、豊前市では固定資産税の減免措置をいち早く取り入れているが、今まで何件くらい利用されたのか。

税務課長 平成27年度から令和2年度までの間に、老朽危険家屋と認定され減免対象になった件数は、約130件となっている。

平田議員 この制度は税収の減となるものなので、今後も継続するかお聞きしたい。

税務課長 この条例の目的である老朽危険家屋の除却を促進し、市民の安心・安全の確保及び住環境の改善を図る目的に対しては、一定の効果があると認識しており今後も継続する方向で考えている。

平田議員 ぜひ継続していただきたい。

それと空き家バンクの実態について、今までに登録した件数と売買が成功した件数を教えていただきたい。

生活環境課長 令和2年末で、登録者数が277件で、令和2年度に関しては11件成立している。

平田議員 空き家を業者が買い取り、リフォームして賃貸物件として貸し出す事業者等あると思うが、そういう業者を選定するのも一つの手ではないかと思うがいかがか。

生活環境課長 先ほどの利用実績から考えれば需要はあるのではないかと思います。

平田議員 リフォームしてテレワークで事業をやっているという企業もあるかもしれないから、企業を引っ張ってくることは非常に大事と思うのでぜひやっていただきたい。

次に、商店街の活性化

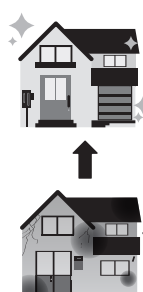
について、現実として駅前の商店街はシャッター通りになっているが、市として駅前の開発をどのように考えているか。

産業建設部長 宇島駅はやはり玄関であり皆さん最初に降り立つところで、活気がないように見えているのが現状である。その中で駅を中心とした中心市街地をもう一回盛り上げないといけないと思っ

平田議員 空き家と商店街について、市長はどう思うか。

市長 人口減少という重たい、頭の痛い現状がある。そこに投資をしてもらうにはどういう環境づくりをすればいいのか、皆で考えて取り組んでいかなければならない問題である。

平田議員 今後大変だと思うが引き続き頑張っていたきたい。



場外舟券売り場のその後、公印管理、選挙支援について

鎌田議員 3月議会です

市長が、署名・捺印の場外舟券売り場の陳情書が手に入ったが、陳情をしたのか、と質問した。市長は、同意をして署名・捺印をし、公印は職員に押すようにということになると思うと、答弁をしている。その後、6人の議員さんによる公印疑惑に関する調査報告書というものが、大量に印刷されて市内に配られ、私の家に抗議の電話、告訴されて大丈夫かと心配してくる電話、ネットにも色々書かれ、対応が大変であった。また、私が偽の印鑑を押して一般質問をして市長に刑事告訴されたという方もいた。他にも、誰々がこう言っていたと、あまり聞きたくない話も耳に入ってきた。そこで、質問だが、公印疑惑に関する報告書に赤字で偽物の印と書かれた

資料に、市長の署名・捺印、磯永氏の署名・捺印、今は公印らしきものと言っておくが、印鑑が押されている。それと対比するかたちで、その下に本物の印として、市長の公印が押されている。大量に配布された対比資料に使われた市長の公印は、豊前市公印規則にのっとり許可を出したものでかお伺いする。

総務課長 報告書に関しては、公印を使用したという履歴は、市にはない。

鎌田議員 そこでお尋ねする。市長は、公印が押された公印疑惑に関する調査報告書というものが大量に市内に配布されたのを御存知か。

市長 配布されたものは私も目にしたし、認識している。

鎌田議員 公印の管理についてお尋ねする。いろいろな場で、「私が公印を

押した」と言われるのだが、第三者が入り込める場所に公印を保管しているのか。

総務課長 公印は総務課総務係に保管しており毎日施錠して帰っている。

鎌田議員 市長の後援会の本部長名の文書には、公印偽造や不正使用にあたる恐れがあるのではないかと警察に被害を届けているとあるが、公印疑惑に関する調査報告書には、不正に使用されたので市長が刑事告訴したとある。刑事告訴となると、捜査機関に対し犯罪事実を申告して、犯人に処罰を求める意思表示である。相手に対する人権侵害に問われたり、虚偽告訴という罪に問われることもある。市長に被害届を出したのか、それとも刑事告訴したのか、お尋ねする。

市長 文書で手続上必要なことは分かっていたが、口頭でまず告訴すると言った。今はそのままずっときている状況である。

第11回新型コロナウイルス対策特別委員会の経過報告

特別委員会は、5月26日に開催され、市の執行部より、感染状況・新型コロナウイルスワクチン接種の現状・地方創生臨時交付金事業について説明がありました。

説明を受け、委員よりいろいろな意見が出されました。主なものは以下のとおりです。

- 感染者は40歳～60歳の方が多い。流行を抑えるためにも若い方が早く接種できるようにしてもらいたい。
- 感染が広がっている中、PCR検査や抗原検査キットを配布するなど感染防止対策をすることが必要だ。
- 今年度、国からの臨時交付金があれば、事業者や飲食店はもちろん、個人負担が軽減することに使ってもらいたい。
- ワクチン接種には医師会の方、職員等は休日返上で業務に対応している。事故がないよう、一日も早く接種が完了することをお願いする。

企業誘致特別委員会、 陳情書調査特別委員会が設置されました。

◎……委員長 ○……副委員長

企業誘致特別委員会（7人）

- ◎ 爪丸 裕和
- 福井 昌文
- 梅丸 晃
- 秋成 英人
- 黒江 哲文
- 岡本 清靖
- 尾澤 満治



企業誘致特別委員会視察の様子

陳情書調査特別委員会（7人）

- ◎ 岡本 清靖
- 平田 精一
- 梅丸 晃
- 為藤 直美
- 内丸 伸一
- 秋成 英人
- 爪丸 裕和

議会事務局からのお知らせ

政治家の寄附の禁止（公職選挙法第199条の2第1項、第2項）
豊前市議会は、初盆参り等については、法令遵守をいたします。

産業建設委員会視察研修



ため池の視察の様子

6月14日の産業建設委員会終了後、豊前市内の鈴子川流域の河川やため池の視察を行いました。また、能徳工業団地入口のアンダーパスや排水ポンプ設備などの見学を行いました。

議員からは、この流域では、何度も洪水・冠水による被害が起きているので、豪雨対策をしっかりとるようにと意見がありました。

教育長に中島氏が再任



教育長のあいさつ

6月21日の議会最終日、市長より任期満了に伴い、中島孝博氏を教育長に再任する人事案が提案され、全会一致で同意しました。

教育長として本市の教育振興にご尽力いただくことを期待しています。

なお、任期は令和3年6月23日から令和6年6月22日までです。

編集後記

新型コロナウイルスワクチン接種が始まっております。豊前市では担当職員をはじめ、民生委員、医療従事者の皆様のチームワークのお陰で順調に進んでおります事に深く感謝申し上げます。

先行きの見えない中、オリンピック開催もあり、日本はどうなるのかと心配になりますが、どうか自分がうつされない、うつさない行動をすると共に、“風評被害を起こさない豊前市に”市民と、行政がワンチームとなり一日も早いコロナの終息を願っています。

郡司掛 八千代

次回の定例市議会は 9月です

新型コロナウイルス感染症の予防及び感染拡大防止のため、傍聴につきましては、当面の間、自粛いただきますようお願いいたします。
詳しくは議会事務局へお問合せください。
本会議については、インターネット中継をしています。

豊前市議会

検索

- 編集 編集委員会
委員長：梅丸晃
副委員長：為藤直美
委員：村上勝二 郡司掛八千代 秋成英人

- 印刷 築上印刷有限会社